

# 上智大学グリークラブ OB会ニュース

2005年度 第3号

2005年12月3日発行

## 会長挨拶

佐野 鑛治 (昭和39年卒)

2005年も師走を迎え、慌ただしく暮れようとしています。会員各位におかれましてはお元気にお過ごしのことと存じます。

さて、今年度は、金子澄人 (H4卒) チーフマネージャーを中心に、総務・待井欣一 (H4卒)、会計・鈴木飛鳥 (H7卒)、広報・亀田利孝 (H7卒)、現役担当・川村大介 (H10卒) 等の、一番仕事の忙しい若手のマネージャー会と、それを支援し協働の手を挙げて下さったシルバークラブが、三つの実行推進委員会を組織し積極的に進めています。

### 1. 現役対策推進実行委員会

荻野倅弘 (S40卒)、川村大介 (H10卒) の両氏を中心に、極めて少人数になっている現役を支援し、新入部員の獲得活動への協力、またOB合唱団?の礎になればと、現役との合同練習を有志で始めています。

### 2. 「デュオパ荘敵ミサ全曲100人演奏会」(仮称) 実行推進委員会

池田宥三 (S39卒)、川島信 (S39卒)、原健之 (S40卒) 等を中心に、今年度の活動計画にあった上南交歓演奏会の動向を見つつ検討を重ね、事務局の立ち上げにまで進んでいます。

### 3. OB会員ライフ実行推進委員会

田中立夫 (S35卒)、加藤泰二郎 (S37卒)、古賀正昭 (S40卒)、中谷和史 (H5卒)、亀田利孝 (H7卒) 等で、会員名簿の整理から始め、OB会ホームページの開設へと、様々な提言を具体化しています。

上記三つの委員会とマネ会が一体となって、相互協力して活動しているのですが、この諸活動の運営のために会場の提供や、的確なアドバイスをして下さっている田中立夫先輩、加藤泰二郎先輩に厚く御礼を申し上げたいと思います。

ピタウ神父様の喜寿の祝い。ディエス神父様との悲しい別れと、印象深い本年でした。来年は、田中登志生先生の還暦を祝う会など実りある年になりそうです。暮れの27日現役の演奏会と、OB会忘年会でお目に掛かるかもしれませんが、お元気に良き新年をお迎え下さい。

---

## 「第57回定期演奏会」及び「OB忘年会」のお知らせ

チーフマネージャー 金子澄人 (H4卒)

現役定期演奏会が下記の通り開催されます。少人数ながらも親しみやすいステージを目指して現役部員は頑張っていますので、OBの皆様方におかれましては、是非お誘い合わせのうえ、足を運んで頂きたく、ご案内申し上げます。また、定演終了後は、引き続きOB会忘年会も開催いたしますので、合わせてご出席ください。

## 第57回定期演奏会

1. 日時：12月27日(火) 開場18:30 開演19:00
2. 会場：文京シビックホール 小ホール (<http://www.b-civichall.com>) ※地図は下記参照
3. 演奏曲目  
第一ステージ：Franz Nekes 作曲 ミサ曲  
第二ステージ：愛歌曲集 (Gaudeamus, U BOJ!, Shenandoh, からたち)  
第三ステージ：ポップスステージ (永遠に, 朧月夜~祈り, 楓, 星屑の街)  
第四ステージ：多田武彦作曲 男声合唱組曲「柳川風俗詩」  
※入場料無料

## OB会忘年会

1. 日時：12月27日(火) 20:30~22:30 ※現役演奏会終了後
2. 会場：「後楽園飯店」大宴会場“故宮殿”の間 TEL:03-3816-4832  
※演奏会場から徒歩10分, JR水道橋駅下車徒歩3分 東京ドーム隣り
3. 会費：5,000円 (同伴の方3,000円)



忘年会場  
「青いビル」2F

演奏会場への交通

丸ノ内線「後楽園駅」

4b 又は 5 番出口徒歩 3 分

南北線「後楽園駅」

5 番出口徒歩 3 分

大江戸線「春日駅」

ホール連絡通路徒歩 3 分

JR「水道橋駅」

徒歩 8 分

## 現役便り

現役部長 杉田 進

皆さんこんにちは。急に冷え込んできましたがいかがお過ごしでしょうか。私達現役メンバーは今、第57回定期演奏会に向けて練習に励んでいます。10月に開催された上智大学音楽協議会主催「音楽祭」では5人という少人数での出演となりました。今回の定期演奏会では歌に興味のある他団体の部員

に参加を呼びかけ、人数を増やしたステージにしてゆきます。開催まですでに1ヶ月を切っしまい全員が揃って練習できる時間も限られています、皆さんにグリークラブのハーモニーをしっかりと届けることができるよう精一杯練習に励んでいきたいと思ひます。

また毎月1回、OBの方と合同練習を行っています。先月11月の練習では、私達現役の練習を優先して頂き定期演奏会で歌う「柳川風俗詩」を一緒に練習頂きました。この合同練習は6月から定期的に行っています。現役は現在3人しかおらず、このようにOBと一緒に歌える機会はとても貴重であり、大人数でハーモニーを奏でることがいかに楽しいかを身をもって感じる事ができました。

今年で第57回を迎える定期演奏会ですが、改めてグリークラブが歩んできた歴史の重みを強く感じています。無事に今年の第57回上智大学グリークラブ定期演奏会を開催することができるよう部員一同頑張っていきたいと思ひます。

今回もバラエティーに富んだステージ構成になっていますのでぜひ多くのOBの方々に観に来て頂きたいと思ひます。皆様にお会いできるのを部員一同楽しみにしています。

## 「ディエス神父様追悼ミサ」がイグナチオ教会で執り行われました

荻野俣弘（S40卒）

10月27日、雨も上がった早めの4時半に学内に入ると佐野会長がベンチで待機していた。古賀兄も既に到着。今回指導・選曲など全面的に引き受けていただいた川島さん到着。浅見君、柴原先輩、そして札幌から駆けつけた泉兄が続々到着。

4時50分、408教室に向かう。到着すると小林先輩、池田さんなど、そして杉田、相川の現役の両君も。みんなで机などを片付けているうちにどんどん団員が増えてきた。

新しいメンバーも相当居り、体操、発声練習が始まった。

札幌から到着していた篠崎君がまずは指揮をしてくれた。3曲を通して終わったところで到着した、本日のデュオパ指揮者の吉田建樹君にバトンを渡す。学指揮経験者が揃っていて安心感が広まった。その後、川島さん指揮の3曲を合わせて練習完了。総勢35名を越えていただろう。ミサの出席が迫ってきたので参加者の完全な確認が出来なかったのは少々残念であった。

後日、新納さんからお電話を頂きました。ディエス神父様のミサの中で“上智グリー健在なり”と多くの神父様方よりお褒めの言葉を頂戴したとのことでした。大学関係者に大きなアピールが出来たことと思ひました。

ディエス先生は100人演奏会を成功させるべく天から導いて下さっているのだと思ひました。

多忙な立場の会社現役の多くのOBの皆さん、そして定年組の皆さん、ありがとうございました。

ミサ終了のあと、上智卒が経営する居酒屋“桑”へ続々集結。いつもはぼちぼちのお客だけの店がはじけるのではと思うくらいのグリーメンで溢れかえった。みんな達成感と安堵感または寂しさか酒はどんどん進む。話題には事欠かない。遅れて田中充君、現役の相川君も加わった。席は離れているが各テーブルで盛り上がっている。1時間もすると完全貸切になり、店主が合唱OKを出してくれた。

東京に戻った川口君がみんなをリードして合唱が始まった。

札幌から駆けつけてくれた泉兄が各テーブルの後輩に気を使ってくれたり、佐野会長も満足気に後輩の中に入り、楽しそうであった。

店を出てしんみち通りで川口君たち後輩が最上川を歌い始めた。現役の杉田君、相川君にグリーの楽しさを教えてくれた川口君。感謝。感謝。それを聞きながら四谷駅に向かった。充実した一夜であった。

---

**「Duhaupas 荘厳ミサ全曲100人演奏会」 アンケートの結果  
及び同演奏会事務局の発足について**

平成17年12月3日  
上智大学グリークラブOB会  
同演奏会実行推進委員長  
池田宥三（昭和39年卒）

**「アンケート中間報告」**

前回のOB会ニュースでお願いしました同演奏会に関する新アンケートの集計及び分析の結果、70名を超える賛同を頂き、60名を超える参加希望を頂きました。現在未回答の方々の追跡調査を実施すべく準備を始めたところです。早速のご回答を頂き多数のご賛同を頂いたことに感謝と喜びを感じております。とは言え100人参加者の目標にはやっと半ばを越した処です。今後のキメ細かい作業が必要と考えております。

具体的には次のような作業をして目標達成を目指します。

- 1) 新学年幹事を通じて、アンケート未回収の方々へ参加勧誘のキメ細かい作業
- 2) 学内参加者募集の実施（ 新部員獲得へのアプローチ ）
- 3) 学内各合唱団への提携呼びかけの実施（ 新部員獲得へのアプローチ ）
- 4) 演奏会実施の具体的な提案による具現性アップを図り、参加意欲を高揚させる
- 5) その他

**「 Duhaupas 荘厳ミサ全曲100人演奏会 」事務局の発足**

当委員会では提案の段階を過ぎ、いよいよ実施に向けて一つ一つ具体的な検討と、実践をして行く段階に達したと判断しました。その結果人員の増員と充実を計り、同委員会を発展的に同事務局に移行する提案をし、11月26日のマネージャー会議で了解を頂きました。

今後は20名に及ぶ各年代の委員にご就任頂き、音楽面、マネージ面に参加、協力をいただき運営して行く事になります。現在、委員候補をリストアップし会長名で就任依頼をしているところで、12月中には発足する予定です。候補者の方には是非ご協力をお願い致します。そして3月もしくは4月から練習を開始したいと考え、作業を急ぎたいと思っています。

**「北村協一先生からのご提案」**

先日、田中立夫さん（35年卒）と北村先生にお会いする機会を頂きました。その際に Duhaupas 荘厳ミサ全曲100人演奏会の新提案についてご説明申し上げました。現在体調を崩されご自宅で静養中の先生ですが私達の説明に対し、2年後の演奏会の実現に並々ならぬ意欲を示されました。新たな提案を頂くほどの熱の入れ方でした。

先生からのご提案とは、上智で無くては出来ない要素を演奏会に盛り込んでどうかと言う事でした。カソリックの大学として宗教曲を歌う意義、宗教と音楽の係わり合いとか、ミサ曲の意味解説とか、Duhaupas から離れた話でも面白いのではないかと。ステージ構成の上でも3ステージではちょっと寂しい感じもするし、専門の立場での神父様のお話も面白いのではないかと。幸いにも上智には立派な神父様が居られるのだからとの事でした。

先生の並々ならぬお気持ちを、事務局音楽面委員を中心に全員で受け止め、先生にボールを返さねばなりません。その為にも100人の参加者を何としてでも達成したいと思ひ頑張りようでは有りませんか。未だ返事を頂いてない方、再々のご協力をお願い致します。 以上